

優しさと笑顔が集ういずみの家

いずみ野

IZUMINONO-IE

第34号 (2024年4月1日発行)
社会福祉法人 いずみの福祉会
広報委員会
桶川市川田谷1991-5
TEL 048-786-2213
http://www.izuminonoie.com
E-mail:izuminonoie@violin.ocn.ne.jp



いずみの家 外観



開放的な生活スペース

Q. カフェで気を付けていることはありますか？
A. あいさつをしっかりすることです。

Q. カフェのオススメの商品はありますか？
A. コーヒーがどれもおいしいのでオススメです。

Q. カフェに興味を持ってくれた方にひとこと！
A. ちょっとでも来てくれたら嬉しいです。

Q. カフェでのお仕事は大変じゃないですか？
A. 少しずつでも、できることを頑張っています。

Q. カフェで1番好きなことはなんですか？
A. コーヒーとスープを作ることです。



Cafe de Izumino
カフェ・ド・イズミノ
月・火・木
10:00~14:00営業
月・火
パン販売も実施中

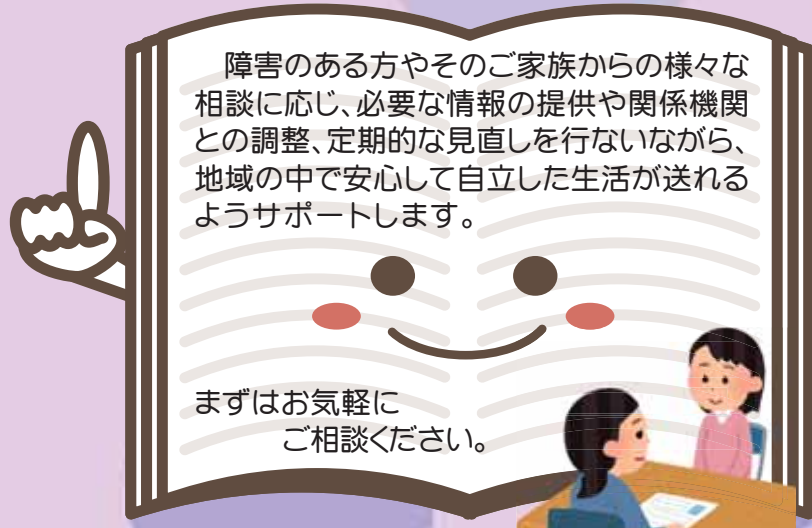
Cafe・de・Izuminoで働く
利用者さんにカフェについて
質問してみました!

ご挨拶
社会福祉法人 いずみの福祉会
理事長 関根 和夫
令和六年は元旦早々能登半島を中心とした大地震が発生しました。気象庁の発表によると、マグニチュードは7.6とされています。地震大国と言われる我が国ですが、調べてみると近年M7以上の地震だけでも二〇二二年福島県沖(M7.4)、二〇二二年福島県沖(M7.3)、二〇一六年福島県沖(M7.4)、二〇一六年熊本地震(M7.3)と発生しています。今回の能登半島地震では報道を見ると家屋の倒壊、火災、漁港の隆起等大きな被害が発生し、半島特有の地形により、救助活動への支障が出るなど、数々の課題が出ていると思われれます。未だに多くの方々が避難所生活を余儀なくされておられます。少しでも早く復興が進みますよう願っています。また、いつ発生するかわからない自然災害にできる限り備えることの重要性を改めて思い知らされたところです。
いずみの家におきましてはここ数年、水害対策として、安全な地域への移転計画を進めてまいりました。その状況について報告したいと思います。
まず、移転のための用地についてですが、ようやく川田谷地区内に適地が見つかり、地権者の方々と土地の売買について確約をいただくことができました。また、農地開発のための申請等の諸手続きを桶川市と開始するとともに、昨年七月には施設整備費補助の協議書を県に提出、十一月には埼玉県審査委員会において整備計画が承認となりました。今後、県の予算措置、国庫補助協議を経て最終的に施設整備費補助が決定することになります。近年、施設整備費の国庫補助採択が非常に厳しい状況ですが、整備費補助が実現することを願っています。
二〇二四年度もいずみの家職員一同施設利用者の福祉向上に邁進してまいります。
皆様には引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。



生け花教室の作品

特定相談支援事業所「いずみの家」



障害のある方やそのご家族からの様々な相談に応じ、必要な情報の提供や関係機関との調整、定期的な見直しを行ないながら、地域の中で安心して自立した生活が送れるようサポートします。

まずはお気軽にご相談ください。

現在、4名の利用者の方々が一緒に生活しております。洗濯や掃除等、職員と一緒にしたり、食事を楽しんだり皆でお祝い事をしたりと生活の中で寄り添い過ごしていく環境を提供しています。



共同生活援助事業所「ぎんなん」

文化活動

かきかたクラブ

書道に代わり、あたらしく
かきかたクラブが始まりました



折り紙



生け花



特別活動



アルコール検知器を導入しました

道路交通法施行規則の改正により、2023年12月から安全運転管理者による運転前後のアルコールチェックにおいて、目視だけではなく「アルコール検知器」を用いることが義務化されました。

アルコールチェックは安全性向上と業務改善に向けた重要な取り組みです。

いずみの家では出勤時と退勤時に全職員がアルコールチェックを行い、利用者のみなさまの安全を第一に送迎業務に努めています。



フードドライブにご協力をお願いします

いずみの家では第一生命保険株式会社 大宮支社(桶川営業オフィス)の取り組みに協賛し、地域の皆様と共に桶川市の子供たちや生活にお困りの方を支援するフードドライブの活動に参加しています。

募集食品

期限が2ヶ月以上あるもの

- お米(玄米または白米)
- 缶詰食品
- インスタント食品
- レトルト食品
- パスタ・素麺などの乾麺
- 醤油や砂糖などの調味料
- お菓子 など



提供先

- 桶川市内の子ども食堂や、支援を必要とする方へ届けられます。
- 社会福祉協議会を通じて市内の子ども食堂運営団体や生活困窮の方へ分配されます。

受付方法

- ひとつからでも構いません。登所時に持参いただくか、いずみの家まで直接お持ち下さい。

フードドライブとは…家庭で余った食品を持ち寄り、まとめたものを地域の福祉団体や施設などに寄付する活動です。



アルミ缶回収にご協力をお願いします

いずみの家では年間を通じてアルミ缶回収を行っています。

就労、生活介護の利用者様と職員でつぶしたアルミ缶は、回収業者が計量し、そこで得た収益金は利用者様の作業工賃として支払われます。

- ◇回収できる缶はアルミ缶のみです。
- ◇中を洗ってから持って来て下さい。
- ◇つぶしていただかなくても結構です。



少しでも大歓迎です!ご家庭にアルミ缶がありましたらぜひお持ちください。ご協力をよろしくお願いします。

